



東淀川区の浸水被害軽減に寄与！

安威川ダムレポート

11

住み続けられるまちづくりを

13

気候変動に具体的な対策を

大阪府安威川ダム建設事務所
建設課企画グループ
TEL 072-626-6164
FAX 072-623-5963

安威川ダムとは

安威川ダムは、大阪府北部に位置する一級河川安威川流域の洪水を防ぐために、茨木市に建設されている治水ダムです。

このダムは、昭和42年（1967年）に発生した北摂豪雨災害を契機に計画立案され、100年に一度起こりうると想定される規模の大雨（時間雨量80ミリ程度かつ日雨量250ミリ程度の大雨）でも下流の安威川を氾濫させない施設としてつくられています。



平成26年からダム本体工事が始まり、令和4年8月に完成。同年9月から令和5年6月まで、ダムに実際に水を貯め安全性を確認する試験湛水が行われていました。

これから大雨の際には、洪水調節機能を発揮し、東淀川区の洪水被害軽減に貢献します。



安威川ダムのあゆみ

- | | |
|-----------|---|
| 昭和42年 | 北摂豪雨災害を契機にダム構想立案 |
| 昭和51年 | ダム建設に向けた調査に着手 |
| 昭和63年 | 建設段階
国庫補助によりダム建設等の工事に着手 |
| 平成 5年 8月 | 付替道路工事に着手 |
| 平成 7年 3月～ | ダム事業地内の地元各地区と「基本協定」の締結
水没移転者のための代替地造成工事着手 |
| 平成 8年 6月 | 環境影響評価(環境アセスメント)手続きの完了 |
| 平成11年 3月 | 補償基準協定書の調印
本格的な水没地等の用地取得に着手 |
| 平成17年 8月 | 府の水源計画変更
安威川ダムの利水機能を
7万m ³ /日→1万m ³ /日に縮小 |

- | | |
|----------|------------------------------------|
| 平成19年 6月 | 水没家屋等の代替地への移転完了 |
| 平成21年 8月 | 水需要予測の見直しにより、
安威川ダムから利水事業が撤退 |
| 平成22年 9月 | 付替府道茨木亀岡線の全区間供用開始
国よりダム事業検証の要請 |
| 平成24年 6月 | ダム事業の検証完了、国の対応方針決定
《安威川ダムの事業継続》 |
| 12月 | 転流工工事を発注 |
| 平成26年 3月 | ダム本体工事を発注 |
| 令和 4年 8月 | ダム本体工事が完了 |
| 9月 | 試験湛水開始 |
| 令和 5年 6月 | 試験湛水終了
以降、洪水調節機能を発揮 |

安威川ダムの完成により、神崎川・安威川で想定されている浸水の範囲や深さが低減するため、現在大阪府により公表されている「洪水浸水想定区域図」及び「洪水リスク表示図」が更新される予定です。また、これを受け、東淀川区の「水害ハザードマップ」も今後、更新される予定です。